

システム設定画面

システム設定画面の利用方法について、以下に説明する。設定可能な項目は、下記の 2 点である。

設定項目

- スコアブックデータのパス

本アプリで、閲覧・編集したスコアブックデータが、保存されているフォルダの所在位置のことである。初期導入時もしくは、省略した場合のデフォルト値は以下である。

デフォルト値:本アプリのパス¥Data

- マスタデータファイル

スコアブックを編集するにあたり、効率的に作業を行うため、必要と思われる情報をあらかじめ、登録・保存してあるマスタデータファイルのことである。データの内容には、選手名や、チーム名 etc.が含まれる。該当ファイルの詳細な情報については、別途資料『マスタデータ』を参照のこと。初期導入時もしくは、省略した場合のデフォルト値は以下である。

デフォルト値:本アプリのパス¥FootcelMst.xlsm

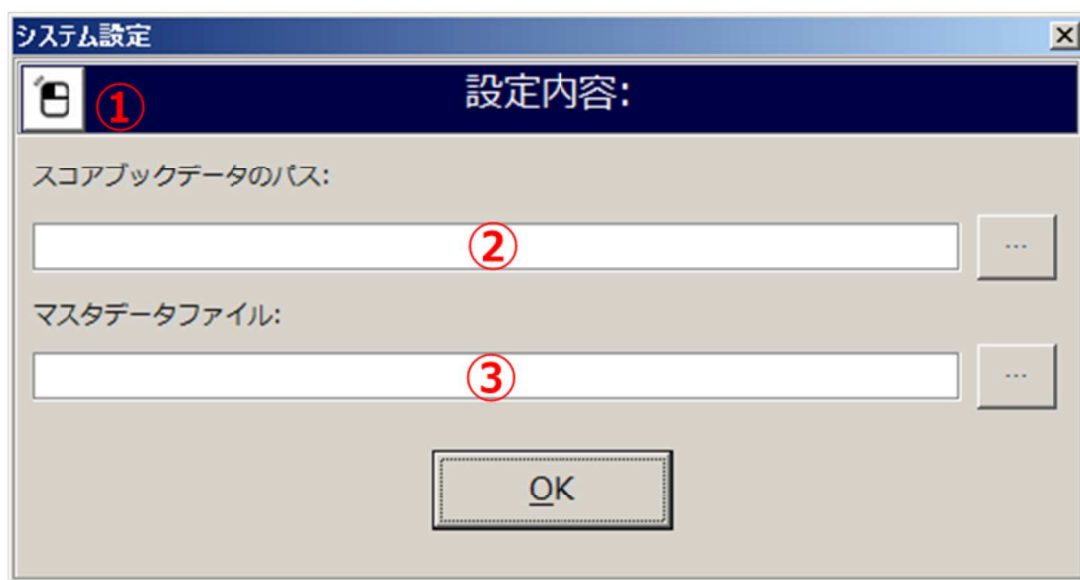


Fig.システム設定画面

操作方法

- ① タイトルバー表示領域。アイコンをクリックすると、『使い方』（本書）を表示する。
- ② スコアブックが保存されている、フォルダを指定する。直接入力または、画面右側のボタンを押下することにより、表示されるフォルダ選択画面にて、指定する。省略した場合、本アプリの存在するフォルダ直下の Data フォルダが、指定される仕様である。
- ③ マスタデータファイルを指定する。ファイルの指定については、テキストボックスを直接編集するか、もしくは、画面右側のボタンを押下することにより、表示されるファイル選択画面にて、指定する。省略した場合、本アプリが存在するフォルダに保存されている【FootcelMst.xlsx】ファイルが該当ファイルとなる。必要に応じて、変更・編集が可能である。